

新型コロナウイルス感染症との共生の取り組みの模索が続く中、紛争による国際情勢の変化に伴うエネルギー価格や物価の高騰の影響等により、生活を取り巻く環境は厳しさを増しています。こうした状況を踏まえ、区では、住民に最も身近な基礎自治体として、これまで以上に、区民の皆様のご意見・ご要望に耳を傾け、必要な支援策を着実に実行し、皆様が安心して暮らすことができるよう、迅速かつ丁寧に取り組みを進めて参ります。

令和5年度予算案は、このような思いで施策を具体化したものです。区民の皆様一人ひとりに寄り添う温かい行政を目指し、明るい未来に向かって着実に歩みを進めて参りたいという思いを込め、編成しました。

主な施策としては、区民の命と安全・安心を守る取り組みとして、新型コロナウイルス感染症対策では、国の動向を踏まえつつ、関係機関と連携して医療提供体制を維持するとともに、万全なワクチン接種体制を整備する等、今後も柔軟かつ迅速に対応します。災害対策では、新たな防災スポットの整備に加え、危険な老朽空き家の除却や空き家の利活用の促進等により、地域のさらなる防災性の向上を図ります。交通安全対策では、安全な自転車走行区間の整備を進めるとともに、区内警察署等と連携し、自転車交通ルールの啓発活動を強化します。

子育て家庭・若者支援に関する取り組みでは、区立幼稚園における給食の提供を開始するとともに、区立小・中学校の給食を無償化します。さらに、医療的ケア児等の受入体制の整備に対する支援に加え、児童養護施設等を退所する若者の自立支援や、すべての若者に対する相談支援体制の強化を図ります。

福祉に関する取り組みでは、在宅高齢者に向けたきめ細かな支援を拡充するとともに、区内の居宅介護支援事業所を支援することにより、質の高い介護サービスを安定的に提供します。さらに、グループホームの整備補助の拡充や荒川たんぽぽセン

一人ひとりに寄り添い、 明るい未来へ 歩みを進める 予算

2月15日、西川区長は、令和4年度荒川区議会定例会・2月会議で、今後の区政運営の方向性と令和5年度予算の編成方針・重点施策を示しました。令和5年度の一般会計予算は、1133億7000万円です。

問合せ 総務企画課企画係
☎内線2111



ターの児童発達支援センター化に向けた取り組み等により、障がい者に対する支援の充実・強化を図ります。

産業振興に関する取り組みでは、脱炭素に向けた経済と環境の好循環を実現するため、中小事業者の設備投資を積極的に支援するとともに、回復基調にあるインバウンド需要等に対応するための受入体制の充実を図ります。

環境に関する取り組みでは、地球温暖化対策の取り組みをさらに推進するため、新築の省エネ住宅に対する助成を開始するとともに、エコ助成制度を拡充します。さらに、都内広域連携による森林環境の整備を促進し、CO₂の削減を図ります。

まちづくりに関する取り組みでは、「読書を愛するまち・あらかわ」の理念を一層深め、豊かな心を育む読書のまちづくりをさらに推進していきます。また、あらかわ遊園スポーツハウスのリニューアルに着手するほか、宮前公園の南側エリアの整備を進めます。

これらの施策が、区民の皆様の幸福実感に着実に結び付けられるよう、全力で取り組んで参りますので、より一層のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。(要旨)

2・3面で、令和5年度予算案を紹介します

新型コロナウイルス感染症

感染対策の徹底にご協力を

感染拡大を防ぐため、引き続き、基本的な感染対策の徹底にご協力をお願いします。なお、発熱等の症状で、救急車が必要か迷ったときは、東京消防庁救急相談センター(☎#7119 〈24時間・年中無休〉)に相談してください。

問合せ 保健予防課感染症予防係 ☎内線430

感染したときに備えて医薬品等を備蓄しましょう

- ▶ 市販の新型コロナウイルス抗原検査キット
(体外診断用医薬品または第1類医薬品の表示があるもの)
- ▶ 市販の解熱鎮痛薬
- ▶ 衛生用品(手指消毒剤・洗剤・ごみ袋・マスク等)
- ▶ 生活必需品(トイレトペーパー・ティッシュ等)
- ▶ 体温計